

# 若桐

## 発行所

唐津市元石町235の2  
佐賀県立唐津商業高等学校内

若桐同窓会  
第41号

令和3年10月20日発行  
印刷/株式会社 三光

## 正田諒一郎さんを偲ぶ

若桐同窓会会長 毛利一幸



若桐同窓会会長  
毛利一幸

全国の若桐同窓会の皆さまコロナ禍の中、如何お過ごしでしょうか。

コロナ禍により同窓会活動のみならず、唐津供日まで中止が余儀なくされる中、若桐同窓会顧問の正田諒一郎さんが亡くなられました。生粋の唐津っ子、唐津曳山の化身の様な方でしたが令和二年十一月五日、唐津供日の中止を惜しみつつ旅立たれました。

若桐同窓会の歴史は正田さん抜きには語れません。同窓会は正田さんのお父上が商業学校一回卒業ということもあり、木綿町の正田家に私的な集まりとして始まった

と聞いております。その様な経緯も有り、正田さんご夫妻は全国の同窓会員に同窓会報を送るなど、事務局として手間のかかる仕事を夜遅くまでして頂きました。また、元氣な頃の正田さんは母校が甲子園出場を果たせば、ご子息をバイクの後ろに乗せ、長駆甲子園球場まで応援に行くという熱い思いと行動力の持ち主でもありました。一方で、私達が同窓会総会の担当幹事の年にチケット制を導入したと伺ったところ即座に「ししゃんかとはせんでヨカ」と一喝、頑固な一面もありました。が、丁寧に誠意をもって事の次第を話せば「分かった。そんなら二十枚買おう」と考え方の切り替えも早い方でありました。正田さんには心に届く言葉の大切さを教えて頂きました。



ある時、私が「諒一郎の諒は誠の中の誠という意味ですな」と言うと、「嘘云う奴は好かん」と一言。正田さんは同期の実高九回卒の方達から「諒ちゃん」と呼ばれていましたが「諒ちゃん」を中心に多くの同級生の皆さんが、同窓会全体を支えて下さっています。また、私が同窓会長になった翌年、母校は二十八年ぶりに甲子園出場を果たし一回戦に勝利、その報告に正田さんを訪ねると、やにわに「毛利君金はあるとや」と、次の試合に勝てば厳しいですと答えるや「ヨカおいがDHCに頼んでみるけん」と力強い言葉を頂きました。数日後、DHCの吉田様から多額の寄付が寄せられ、正田さんの人間力の凄さに驚かされた事を思い出します。ご葬儀でのご子息の会葬御礼では、「父に唐津供日にしか使わないう座敷がもつたいないと言つと、供日に使う客間は日頃お世話になつとる人に使うてもらおうとだろが、家のもんが使うてじやんすつとか」とのやり取りがあつた事などを披露して下さいました。

近年、金科玉条のごとく言われている経済的合理性などより、優先すべき普遍的合理性を正田さんは若い時から直感し、人生哲学として確立されていたのだと思えました。型破りの会葬御礼でしたが、父への畏敬と感謝の気持ちに溢れた実に立派なご挨拶でした。ご葬儀の最後にビデオが流され、「故郷に山（曳山）あり、故郷を想う」と照れながら話す法被姿の「諒ちゃん」が写し出されました。

正田諒一郎様の永年にわたる同窓会へのご功労と母校へのご支援に対し深甚なる感謝を申し上げます。  
合掌

### 同窓会事務局よりお知らせ

今年、5年ぶりに若桐同窓会会員名簿を作成しました。予約販売は終了しましたが、同窓会事務局の方で、100冊ストックしております。購入ご希望の方は、唐津商業高校に電話をしていただき、同窓会事務局の係にお尋ねください。代金は、4,000円（税込み）となっております。ストックがなくなり次第終了とさせていただきます。ただし、若桐同窓会員以外の方への販売は致しません。  
(唐津商業高校 TEL 0955-72-7196)

### 令和3年度本部若桐同窓会総会は新型コロナウイルス禍の現状を踏まえ中止となりました。

佐賀県立唐津商業高等学校若桐同窓会  
会長 毛利一幸



# 『唯一無二の学校づくり』

校長 原岡 秀直

若桐同窓会の皆様におかれましては、如何お過ごしでしょうか。

毛利一幸会長様をはじめ同窓会の皆様には、日頃から物心両面にわたって本校の教育活動を支えていただき、心より感謝申し上げます。平常時はもちろんのこと、このコロナ禍にあっても、皆様からの御支援は、教育活動を前に進める上で何物にも代えがたい大きな力となっております。重ねてお礼申し上げます。

申し遅れましたが、私は、今年4月に前任の岸川文広校長からバトンを引き継ぎました原岡秀直（はらおかひでなお）と申します。唐津商業高校での勤務は初めてであり、本校のさらなる発展のために何ができるか、目下勉強中の身であります。皆様からいろいろな御教示いただければ幸いに存じます。

本校への赴任当初、私は本校の歴史をたどるべく、過去の周年記念誌等々の資料を読み漁りました。輝かしい伝統の裏には、単なる歴史的な事実だけではなく、多くの先人の業績や思い、期待が幾重にも積み重なっていることを知り、改めて身の引き締まる思いを抱きました。

私自身が本校の歴史と伝統を背負い、また未来に向けての一步を踏み出す気概と勇氣が必要であると強く感じた次第です。今年、全日制は創立104年目、定時制は70年目を迎えておりますが、4月の創立記念式典において、在校生に対しても、

・古き良き伝統を守り、引き継ごう  
・伝統をより良いものに高めよう  
・これまでにない新しい伝統作り挑戦しよう

という話をしましたが、学校の主役はやはり生徒であり、その生徒とともに、これからの唐津商業高校を作っていきたいと考えております。今後の本校の歩みに対し、同窓会の皆様に大きな期待を寄せていただけるよう尽力してまいります。

さて、昨年度、岸川前校長の挨拶の中で、本校の募集定員が40名減員（160人→120人）となった旨の報告がありました。今年度実施の高等学校入学選抜では減員分が復元され、再び160人の募集定員となることが決定いたしましたので御報告いたします。生徒も教職員も徐々に減っていくのではないかとこの危惧が回避された形となり、大変喜ばしく思っております。

ております。

しかし、ここで安心してしまつては、いつまたピンチに陥るかわかりません。今後、積極的な生徒募集とともに、活力にあふれる魅力的な学校づくりを、これまで以上に強力に進めていかなければならないと感じています。県教育委員会では、令和5年度から「コミュニティ・スクール」を全ての県立高校で実施する計画を打ち出しておりますが、地域とのつながりもこれまで以上に求められる時代となります。本校としても、地域との連携をさらに緊密にし、教育活動の中に地域資源を積極的に活用しつつ地域に貢献できるような活動に取り組み、学校を盛り立てていきたいと考えております。

想像力を働かせ、創造的な活動をする「唯一無二の学校づくり」を目指し、生徒、教職員一丸となって尽力してまいりますので、同窓会の皆様には、変わらぬ御支援と御協力をお願いいたします。

最後に、会員の皆様の益々の御健勝を念じまして、御挨拶とさせていただきます。

## 関東支部

### 関東支部の現況

吉田 広信  
商高4回生

新型コロナウイルスの蔓延に伴い、令和2年3月21日に開催した理事会を最後に、5月の新入会員歓迎会の中止をはじめ、10月の総会・懇親会更に令和3年も各行事など、若桐活動の全てが中止となり推移している。

支部の設立・運営等は創立90年、又は100年記念誌で紹介したが、現支部役員の大半は、平成17年以降の就任で現在に至っている。  
平成17年の47回総会で、当時比較的若い層の部類であった、商高4回、6回生に役員

就任の要請があり、それ以降も同様に役員の若返りを図つた。

支部活動の中心は、10月開催の総会・懇親会であり、開催準備のため各奇数月に開催する常任理事会等で検討を加え、若手会員参加意識向上のための新入会員歓迎会や交流会等の諸施策を実施している。

若桐活動状況の詳細については、会報誌により周知徹底しているが、現在A3版カラー両面印刷で第23号誌を配布している。

## 関西支部

### 関西支部

森 茂  
会計 42年卒

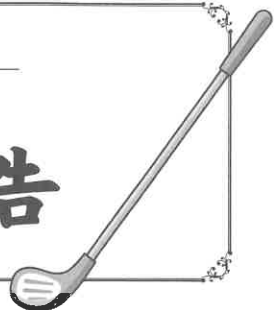
各支部の皆様、コロナ禍いかがお過ごしでしょうか？関西支部の方は全員、マスク、手洗い、3密を避け、巣ごもり状態で日々生活している所です。去年、今年と総会、親睦会共見送りで残念なことですが今はこれが一番賢明な選択かと思えます。来年こそはスッキリした形で実施したいものです。付記する事といえは、関西佐賀県人会創立70周年記念大会の冊子に我が唐津

商業高等学校の広告記事を掲載させてもらつてます。ちなみに、関西、中部地区で500人位の方が登録されている会です。本当にまだ、まだ先が見えませんが、おたがい気を付けて前を向いて進んで行きましょう。

追伸  
道頓堀で有名な、大看板、グリコマンもコロナでなんとなくさみしそうに走っています。それでは！



# 若桐同窓会 ゴルフコンペの開催報告



去る、10月1日(金)、第24回若桐同窓会ゴルフコンペ(実行委員長：吉井正司 商高11回・昭和48年卒)を、唐津ゴルフ倶楽部にて開催しました。

当日は、一時通り雨が降る曇り空でしたが、徐々に天気は回復し、後半は日焼けを心配するような陽気となりました。

大会には実高8回(昭和31年)卒業者から商高36回(平成10年)卒業者までの、計36名が参加しました。久しぶりに会う仲間やいつものメンバーや、皆さん一様に楽しそうな顔で参加されていました。

初めに今回最高齢参加者、実高8回(昭和31年)卒の松本峰雄さんの始球式で開会しました。皆さん和気藹々と、しかしプレーは真剣に、気持ちいい秋の一日を満喫していました。

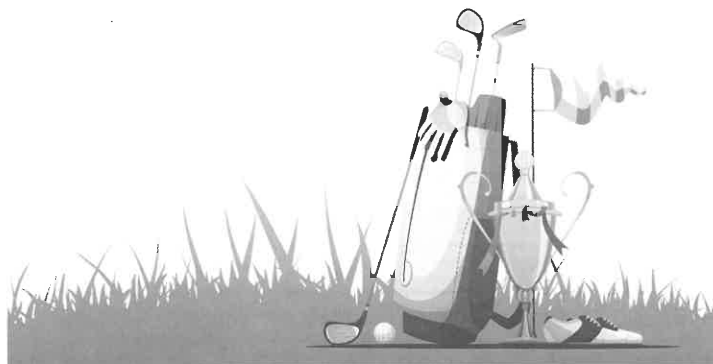
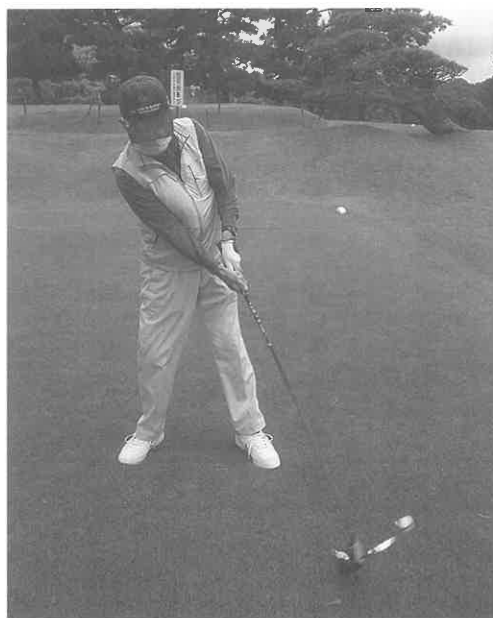
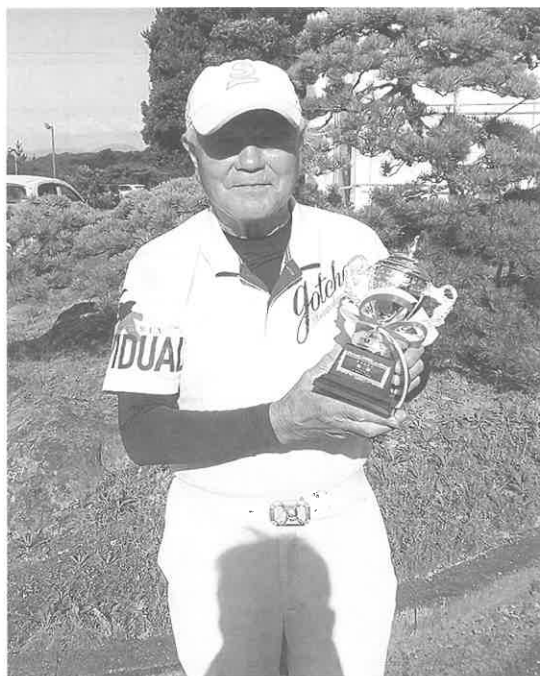
前回と同様今年もコロナ禍で難しい対応でしたが、感染予防の観点から表彰式並びに懇親会をしないこととしました。よって成績は前半のハーフ集計で順位を決定し、プレー終了後は自由解散としました。

優勝は田島恒夫さん(商高4回・昭和41年卒)で、わざわざ熊本県からの参加でした。

賞品は同窓会の各位から協賛をいただき、参加者全員に行き渡ることができました。協賛をいただいた皆さんにこの場をお借りしまして御礼を申し上げます。

また来年も若桐同窓会の親睦を深めるための有意義な大会として開催を続けていきたいと思っております。多くの同窓生が参加されますようお願いいたします。

実行委員 井上 緑(商高15回・昭和52年卒)





# 第24回若桐同窓会ゴルフコンペ成績表

令和3年10月1日(金) 唐津ゴルフ倶楽部

順位	氏名	卒業回		OUT	IN	グロス	備考
優勝	田島 恒男	商高	4	46	40	86	
準優勝	坂口 正毅	商高	2	46	46	92	
3位	米倉 速斗	商高	31	41	44	85	
4位	太田 福男	商高	10	47	48	95	
5位	市丸 一久	商高	12	46	46	92	
6位	石井 定実	商高	8	41	39	80	
7位	楮山 泰治	商高	20	46	45	91	
8位	篠崎 信利	商高	15	42	44	86	
9位	伊藤 勝典	商高	2	49	49	98	
10位	西山 久義	商高	6	51	49	100	
11位	岡本 俊幸	商高	10	45	42	87	17番ニアピン
12位	稲葉 広吉	商高	13	50	48	98	
13位	小島 美穂	商高	20	48	46	94	
14位	橋本 勝	商高	6	52	45	97	
15位	中小田 繁昭	商高	11	52	44	96	
16位	毛利 一幸	商高	7	46	42	88	
17位	井手 匡毅	商高	35	46	47	93	
18位	飯島 新吾	商高	13	42	53	95	
19位	定松 進	商高	2	42	46	88	
20位	松尾 寛司	商高	7	45	46	91	
21位	杉原 稔	商高	4	55	51	106	
22位	脇山 照生	商高	15	45	51	96	
23位	小島 達宜	商高	10	53	57	110	
24位	脇山 秀文	商高	11	49	49	98	
25位	増本 一幸	商高	13	50	42	92	15番ニアピン
26位	加藤 憲裕	商高	6	49	54	103	
27位	前田 純一	商高	21	43	54	97	
28位	井上 緑	商高	15	49	47	96	
29位	高田 恭子	商高	20	52	47	99	
30位	小峰 忠司	商高	4	50	46	96	
31位	竹尾 佳彦	商高	17	44	50	94	
32位	松本 峰雄	実高	8	55	56	111	
33位	吉井 正司	商高	11	43	45	88	
34位	江口 祐喜	商高	36	47	48	95	
BB賞	浦方 英二	商高	10	53	51	104	
敢闘賞	梶山 武	商高	36	62	61	123	

※ハンディキャップは、前半 (IN コース) 終了時の成績をダブルペリア方式で算出し、順位を決めた

## 令和2年度【一般会計】決算書

自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日

佐賀県立唐津商業高等学校  
若 桐 同 窓 会

## 収入の部

【単位：円】

項目	予算額	決算額	差引額	摘 要
1 前期繰越	3,105,696	3,105,696	0	前年度より
2 通常会費	2,170,000	2,016,000	△ 154,000	郵 2,000 × 202 名 = 404,000 直 2,000 × 1 名 = 2,000 全 10,000 × 155 名 = 1,550,000 卒 定 10,000 × 6 名 = 60,000 卒 計 2,016,000
3 終身会費	240,000	180,000	△ 60,000	郵 20,000 × 0 名 = 0 郵 10,000 × 18 名 = 180,000 直 20,000 × 0 名 = 0 直 10,000 × 0 名 = 0 計 180,000
4 入会金	334,000	322,000	△ 12,000	全 2,000 × 155 名 = 310,000 卒 定 2,000 × 6 名 = 12,000 卒 計 322,000
5 雑収入	100	25	△ 75	預金利息
6 名簿売上金	0	0	0	
合 計	5,849,796	5,623,721	△ 226,075	

## 支出の部

【単位：円】

項目	予算額	決算額	差引額	摘 要
1 事業費	3,240,000	509,891	2,730,109	
会報印刷費	900,000	318,530	581,470	会報印刷・発送料
旅費	700,000	0	700,000	各支部総会出席・支部より本部出席旅費
渉外費	700,000	65,214	634,786	支部総会寸志・歓送迎会費
運営補助費	500,000	0	500,000	本部・関東・関西・福岡
通信費	150,000	43,618	106,382	切手・はがき等
会議費	200,000	32,823	167,177	役員会・入会式・総会会場費
雑費	20,000	49,706	△ 29,706	残高証明書・郵便局手数料
消耗品費	50,000	0	50,000	事務用品
印刷費	20,000	0	20,000	
2 母校後援費	700,000	227,650	472,350	全国大会・九州大会餞別等
3 慶弔費	200,000	210,343	△ 10,343	
慶弔費	100,000	111,314	△ 11,314	香典他
記念品料	100,000	99,029	971	卒業記念品・退職・転任者記念品代・功労賞他
4 名簿印刷費	0	0	0	
5 記念事業基金	500,000	500,000	0	記念事業会計へ
6 一般会計積立金	240,000	180,000	60,000	終身会費を一般会計積立金会計へ
7 予備費	969,796	0	969,796	
合 計	5,849,796	1,627,884	4,221,912	

収入金額 (5,623,721) - 支出金額 (1,627,884) = 次期繰越 (3,995,837)

○卒業生の進路 (過去5か年間)

※進学就職者は進学を含む

卒業年月	項目		卒業生数	進 学 者			就職者	自営業 家事手伝	その他
	学科	性別		大学	短大	専門学校 各種学校			
平成29年 3月	商業	男	62	12	1	7	41	1	0
		女	56	2	6	20	28	0	0
	会計	男	17	7	0	3	7	0	0
		女	23	3	1	7	12	0	0
合 計			158	24	8	37	88	1	0
平成30年 3月	商業	男	52	11	0	17	24	0	0
		女	66	3	4	30	29	0	0
	会計	男	13	5	0	0	8	0	0
		女	26	4	0	9	13	0	0
合 計			157	23	4	56	74	0	0
平成31年 3月	商業	男	59	11	0	19	29	0	0
		女	54	4	3	28	19	0	0
	会計	男	16	10	0	4	2	0	0
		女	24	3	1	10	10	0	0
合 計			153	28	4	61	60	0	0
令和2年 3月	商業	男	44	6	1	15	22	0	0
		女	72	2	4	20	45	0	1
	会計	男	9	5	0	2	2	0	0
		女	30	2	1	14	13	0	0
合 計			155	15	6	51	82	0	1
令和3年 3月	商業	男	50	14	0	11	25	0	0
		女	65	1	4	31	28	0	1
	会計	男	16	4	0	5	7	0	0
		女	24	6	3	8	7	0	0
合 計			155	25	7	55	67	0	1

令和2年度の進路状況

進学先一覧

No.	学 校 名	男	女	No.	学 校 名	男	女
1	佐 賀 大 学	1		24	医療ビジネス専門学校		1
2	九 州 共 立 大 学	3		25	インターナショナルエアアカデミー		2
3	九 州 産 業 大 学	5	1	26	大原スポーツ公務員専門学校 福岡校		1
4	中 村 学 園 大 学		1	27	大原簿記情報専門学校 福岡校	2	
5	西 九 州 大 学	1	1	28	大村美容ファッション専門学校		1
6	福 岡 大 学	3	2	29	ハリウッドワールド美容専門学校	1	
7	久 留 米 工 業 大 学	1		30	福岡ECO動物海洋専門学校		1
8	広 島 工 業 大 学	1		31	福岡医療専門学校	1	1
9	長 崎 国 際 大 学	1	1	32	福岡こども専門学校		2
10	日本赤十字九州国際看護大学	1		33	福岡ビジョナリーアーツ		1
11	日 本 文 理 大 学	1		34	福岡リゾート&スポーツ専門学校	1	
12	法 政 大 学		1	35	フチガミ医療福祉専門学校		1
13	西九州大学短期大学部		1	36	柳川リハビリテーション学院		1
14	福岡こども短期大学		2	37	福岡医療秘書福祉専門学校		1
15	香 蘭 女 子 短 期 大 学		1	38	福岡美容専門学校		1
16	福岡女学院大学 短期大学部		1	39	福岡理容美容専門学校		1
17	中村学園大学 短期大学部		1	40	平岡栄養士専門学校		1
18	九州龍谷短期大学		1	41	唐津ビジネスカレッジ	1	2
19	ESPエンタテインメント福岡		1	42	九州国際情報ビジネス専門学校		1
20	麻生外語観光&製菓専門学校		3	43	佐賀歯科衛生専門学校		3
21	麻生公務員専門学校	4	1	44	武雄看護リハビリテーション学校	1	3
22	麻生情報ビジネス専門学校	2	3	45	佐賀市医師会看護専門学校		1
23	麻生美容専門学校		1	46	唐津看護専門学校		7

就職状況 (進学就職者8名含む)

I・卒業生の業種別人数			II・地区別就職先		
種別	性別		種別	性別	
	男	女		男	女
専 門・技 術 的 事 務	1		関 東 地 区	3	
営 業・販 売 サ ー ビ ス	6	20	中 京 地 区	1	1
保 安	4	1	関 西 地 区	1	2
生 産 工 程	2	14	福 岡 地 区	5	3
輸 送・機 械 運 転	1	1	県 内 地 区	20	36
建 設	1	1	そ の 他 地 区	3	
就 職 者 合 計	33	42	合 計	33	42

III・企業名

- 《関東》 トッパン・フォームズ・オペレーション、読売軍、東京消防庁
- 《中京》 デンソー、トヨタ自動車
- 《関西》 美々卯、S・I・H、ダイハツ工業
- 《福岡》 空調技研、ゼネラルアサヒ、トヨタ自動車九州、三井ハイテック、九州旅客鉄道、博運社、桜ガーデン大宰府
- 《県内》 千寿製菓、名村造船所、フリービット、まいづる百貨店、アップパートナーズ、ひらまつ病院、唐津瓦斯、ヨシムラ、モリナガ、SUMCO、佐賀共栄銀行、トリゼン、唐津信用金庫、昭和自動車、加藤眼科、佐賀銀行、リョウユーバン、唐津農業協同組合、小出眼科、ワイビーエム、宮島醤油、宮島商事、アイリスオーヤマ、ニシハツ、唐津プレジジョン、岸本組、TBソーテック、マルタイ、ハシムラ歯科、米村電設、ヤマグチ建設、JA さが、ワタキューセイモア、九電産業、シンコー、チクシ電気、日本郵便、虹と海のホスピタル、藤崎病院、唐津東松浦医師会、河畔病院、唐津市役所



## 唐商生のさまざまな活動

### ① 新型コロナ対策に手作りフェイスシールドを贈呈 (令和2年7月)

本校ボランティア同好会は、手作りのフェイスシールド140個を済生会唐津病院に贈った。5月から製作をはじめたシールドを副院長に手渡し、「額に当たるスポンジ部分の間隔を空けていて、息で曇らないようになっている。快適な着け心地」との感想をいただいた。患者と接する職員に使っていくといわれた。



### ② 虹の松原保護に学校祭バザー益金寄付 (令和2年10月)

学校祭で2年生が行ったバザーでの売り上げの一部を虹の松原保護対策協議会に寄付しました。本校では、清掃活動も行っています。本校生徒会の生徒は、「虹の松原は親しみがある場所。唐津のために少しでも貢献できれば」と話し、協議会事務局の唐津市観光課で手渡した。



### ③ 巨人から育成ドラフト6位で指名 (令和2年10月)

プロ野球ドラフト会議において、本校の坂本勇人捕手が巨人から育成6位で指名された。浜崎小学校3年で本格的に野球をはじめ、浜玉中学校3年次には県中学総体優勝。本校に入学後は1年次からチームの主軸を担った。坂本君は、「指名されてとてもうれしい気持ちでいっぱい。夢や希望を与えられる選手になりたい」と抱負を語った。



### ④ 佐賀県庁ホールで販売実習 (令和2年11月)

県内の商業系などの高校生による販売会が佐賀県庁県民ホールで開かれた。新型コロナウイルスの影響で減った販売実習の場確保の取り組みとして開催。

本校が、幹事校となり佐賀商、嬉野、佐賀学園、佐賀女子の5校から生徒約50人が各校の特色ある商品を販売した。本校は、「からつ学美舎」でのオリジナル商品「松ゆるる」等を販売するとともに、地元唐津の特産品も販売した。



### ⑤ 卒業生が税理士試験合格 (令和3年1月)

本校卒業の岩田育美さんと藤岡歩さんが税理士試験に合格した。税理士試験は、計5科目での合格が必要な難関試験である。二人とも本校会計科出身で、専門学校に通いながら1日約6時間の勉強を続けて合格した。この試験は、30代以上の合格者が8割を占める中、21歳と22歳という若さで合格し、佐賀新聞にも取り上げられた。



# インターネットショッピングモール 「からつ学美舎」は13年目を迎えました。

からつ学美舎はインターネットショッピングモールの運営、商品開発、唐津のグルメ紹介、販売会などさまざまな活動を行っています。私たちは企業理念を掲げ、「唐津と唐津の商品を全国へ」を合言葉に、日々、活動に取り組んでいます。

## 。 企業理念 。

Statement：想像を超え、新たな挑戦へ

Mission：誠実さと品格を持って、様々な事に挑戦し、人々に活力と笑顔を提供します。

Value：地元の人々との繋がり 伝統の継承と新たな発展 地元高校生の活力

Principle：「凡事徹底」「常に挑戦し、進みます」「目配り、気配り、心配り」  
「地元に誇りを持ち、誠実さを持って行動します。」



13代目からつ学美舎幹部



オリジナル商品の  
美味eatドレッシング1本450円



高校生の運営する  
ショッピングモール

URL <http://karatsu.manabiya.co.jp>

E-mail [karatsu@manabiya.co.jp](mailto:karatsu@manabiya.co.jp)

★現在、新商品を開発中です。  
乞うご期待ください！



Click here !

からつ学美舎

検索

